

【担当教員名】 能登真一・他	対象学年	3	対象学科	理学
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

【一般目標：G I O】  
リハビリテーションを開始する際に必要なリスク管理のための知識や技術について、特に十分な注意を払うべき疾患・外傷に的を絞って修得する。

【行動目標：S B O】  
1. リハビリテーションを実施する際のリスク管理の必要性について述べるができる。  
2. モニタリングの方法とラポデータの見方について説明できる。  
3. 脳血管疾患患者のリスク管理の方法について概略説明できる。  
4. 整形外科疾患患者のリスク管理の方法について概略説明できる。  
5. 循環器疾患患者のリスク管理の方法について概略説明できる。  
6. 呼吸器疾患患者のリスク管理の方法について概略説明できる。  
7. 糖尿病や透析患者のリスク管理の方法について概略説明できる。  
8. 加齢に伴うリスクや転倒のリスク管理の方法について概略説明できる。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	モニタリングとラポデータの見方	1, 2	講義
2	脳血管疾患	1, 3	講義
3	整形外科疾患	1, 4	講義・演習
4	循環器疾患	1, 5	講義・演習
5	呼吸器疾患	1, 6	講義・演習
6	糖尿病・透析	1, 7	講義・演習
7	加齢と転倒	1, 8	講義・演習

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書				
参考書				
その他の資料				

【評価方法】 出席・・・60点 レポート・・・40点	【履修上の留意点】
----------------------------------	-----------